

容器包装製品の海外規格試験（米国 FDA や中国 GB 規格等）による試験通知法を基に実施しております。

#### ■ 米国 FDA 規格（Food and Drug Administration, FDA）

食品に接触する容器や包装材料は間接食品添加物とみなされており、それらに関する規制は連邦食品医薬品化粧品法（Federal Food, Drug, and Cosmetic Act, FFCA）第409条（合衆国法典21USC348）に基づいて行われており、食品添加物の定義、安全性評価、承認申請、食品添加物リスト等の具体的な規則は連邦規則集21CFR Part170～190に定められています。間接食品添加物は連邦規則集21CFR Part174～179にて食品接触物質の規制の適合確認を行います。

§175.300（樹脂コーティング）	§177.1810（スチレンブロックポリマー）
§177.1630（ポリエチレンテレフタレート）	§177.1500（ナイロン樹脂）
§176.170（紙及び板紙）	§177.2470（ポリオキシメチレン）
§177.1640（ポリスチレン）	§177.1520（オレフィンポリマー）
§177.1010（アクリル樹脂）	§177.2600（繰り返し使用するゴム）
§177.1660（ポリブチレンテレフタレート）	§177.1550（フッ素樹脂）
§177.1390（ラミネート製品）	§177.1580（ポリカーボネート）

#### ■ 中国 GB 規格（Guo jia Biao zhun）

間接食品添加物は連邦規則集 21CFR Part174～179にて食品接触物質の規制の適合確認を行います。中国国家標準規格（GB 規格）とは、中華人民共和国標準化法で定められた技術基準であり、GB 規格（強制国家標準）のほかに GB/T（推奨国家標準）があります。食品に接触する容器や包装材料の検査は食品安全法に定める食品安全国家基準に基づいて行われています。下記は規格の一例です。

GB 9685-2008 食品容器、包装材料用添加剤使用衛生標準  
 GB 13121-1991 陶磁器製食器容器衛生標準  
 GB 9684-1988 ステンレススチール製食器容器衛生標準  
 GB 11333-1989 アルミ製食器容器衛生標準  
 GB 13115-1991 食品容器及び包装材料用不飽和ポリエステル樹脂及びガラス繊維強化プラスチック製品衛生標準

欧州EN規格、米国CPSC規格、ASTM規格については、お問合せ下さい。

#### 一般財団法人 化学研究評価機構（JCII）

URL: <http://www.jcii.or.jp>

##### ○ 高分子試験・評価センター 大阪事業所

〒577-0065 大阪府東大阪市高井田中 1-5-3

（東大阪市立産業技術支援センター内）

TEL : 06-6788-8134 FAX : 06-6788-7891

E-mail : [osaka@jcii.or.jp](mailto:osaka@jcii.or.jp)

##### ○ 高分子試験・評価センター 東京事業所

〒135-0062 東京都江東区東雲 2-11-17

TEL : 03-3527-5115 FAX : 03-3527-5116

E-mail : [tokyo@jcii.or.jp](mailto:tokyo@jcii.or.jp)

**一般財団法人 化学研究評価機構 (JCII)**

URL: <http://www.jcii.or.jp>

○ **高分子試験・評価センター 東京事業所**

〒135-0062 東京都江東区東雲 2-11-17

TEL : 03-3527-5115 FAX : 03-3527-5116

E-mail : [tokyo@jcii.or.jp](mailto:tokyo@jcii.or.jp)

○ **高分子試験・評価センター 大阪事業所**

〒577-0065 大阪府東大阪市高井田中 1-5-3  
(東大阪市立産業技術支援センター内)

TEL : 06-6788-8134 FAX : 06-6788-7891

E-mail : [osaka@jcii.or.jp](mailto:osaka@jcii.or.jp)